

# 変更届提出前のチェックポイントについて

主催：大学教務実践研究会 共催：名古屋大学高等教育研究センター《質保証を担う中核教職員能力開発拠点》

2022年2月12日（土）14:00－17:00

小野 勝士 氏

（龍谷大学 社会学部教務課）

多畑 寿城 氏

（神戸女子大学 学園サポートセンター事務部長／学園教職支援センター長〔教職課程改革担当〕）



本講習会では、本年2月または3月末提出締め切りとなっている教職課程の変更届の作成担当者を主な対象として、登壇者の対談、参加者からの質問を交え、提出直前の確認事項のおさらいをします。第9回大会（2021/12/11開催）においても教育課程の変更届をテーマにしましたが、新手引き（令和5年度開設用手続き）公表前の内容でしたので、今回は新手引きに基づく内容で実施します。

ICT事項科目の変更届や通常の変更届の作成等不安な方は、奮ってご参加ください。

本セミナーは Zoom によるオンライン開催です。

- ・マイクが利用可能で、高速なインターネットに接続された PC 等が用意できること
- ・発言等ができる静穏な環境で参加できること

以上をご確認のうえお申し込みください。

## □開催時間

13:50～14:00 オリエンテーション

14:00～16:00 講習会 ※途中休憩含む

新手引き（令和5年度開設用手続き）に基づく講習

16:10～17:00 個別相談（参加任意）

状況に応じて作成途中の変更届案を画面共有いただき、ご相談ください。

※ライブ形式で実施し、録画は行いません。

## □お申込み：<https://kyoumujissen0212.peatix.com> からお申込み下さい。

申込期限：2月5日（土）

※複数人申し込みされる場合であっても1回の申し込み手続きで10名まで申し込みできます。申し込み後、参加される方にチケットの譲渡手続きを行ってください（詳細は peatixの参加者ヘルプサイトにてご確認ください）。

※いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします。

## □参加費：1名につき2,000円

※名古屋大学所属の方は無料です。

※支払い方法等詳細は次項に記載しております。

## □お問い合わせ先 [nagoya@kyoumujissenn.com](mailto:nagoya@kyoumujissenn.com)（大学教務実践研究会）

## ◆教員免許事務プロジェクト

教育職員免許法を始めとする法令の解釈等の教員免許事務の理解を深め、実務上の課題を検討し、効果的なSDの在り方、人材育成を検討するために大学教務実践研究会のもとに設置されたプロジェクトの1つです。

教員免許事務担当者講習会の開催や共有できる知見をまとめ、各大学で使用できる汎用的なマニュアルや様式等の作成し、教員免許事務ポータルサイトの構築を目標に活動しています。

### プロジェクトコアメンバー

小野勝士 龍谷大学 社会学部教務課

多畑寿城 神戸女子大学 学園サポートセンター事務部長／学園教職支援センター長〔教職課程改革担当〕

美納清美 国土館大学 教務部事務部長

### プロジェクトアドバイザー

松浦善満 大阪千代田短期大学学長

## <設立背景>

「複数の学科間・大学間の共同による教職課程の実施体制について」（令和2年2月18日中央教育審議会初等中等教育分科会教員養成部会教職課程の基準に関するワーキンググループ）及び『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」（令和3年1月26日中央教育審議会答申）の提言等を踏まえ、複数の学科等間の授業科目・専任教員の共通化や小学校教諭免許状と中学校教諭免許状の教職課程間の授業科目・専任教員の共通化の範囲の拡大、小学校教諭免許状の教職課程を設置する際の授業科目開設や専任教員配置の要件の緩和を内容とした教職課程認定基準等の大幅な改正が行われました。また、「各教科の指導法におけるICTの活用について修得する前に、各教科に共通して修得すべきICT活用指導力を総論的に修得できるように新しく科目を設けること」について検討し、速やかな制度改正等を行うことが必要であると提言されたことを踏まえ、小中高の普通免許状取得に必要な「教科及び教職に関する科目」の事項に「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」が新設され、このことに伴う変更手続きが必要となりました。

このように再課程認定後の新課程の完成年度前に大きく制度改正が行われるなど、教員免許事務担当職員には専門性が求められ、SDの必要性が高まっています。また、4月からは教職課程においても自己点検・評価が義務付けられ、ガイドラインに示された点検項目の1つにSDが掲げられています。

このような教職課程を取り巻く環境の変化に対応するため、大学教務実践研究会では昨年10月に「教員免許事務プロジェクト」を立ち上げ、教職課程を支える事務組織に有用なツールの開発を目指して活動をスタートしました。

## ■参加費の支払い方法・キャンセルについて

申し込みサイトにてクレジットカード、コンビニ、ATM払いが可能です

クレジットカード：VISA、MasterCard、JCB、AMEX、PayPal

コンビニ：LAWSON、FamilyMart、サークルK、サンクス、Mini Stop、Daily Yamazaki、Seicomart

ATM：Pay-easy、ゆうちょ銀行、ジャパンネット銀行、楽天銀行、自分銀行

コンビニ/ATM払いの場合は、1件につき220円の手数料が発生します。

キャンセルの方法についてはpeatixの参加者helpサイトを参照の上お手続きください。

コンビニ・ATM払いの場合、返金手数料としてキャンセル1件につき340円の手数料が発生します。

※領収書は peatixのサイトから出力できます（詳細は peatixの参加者ヘルプサイトにてご確認ください）。

※上記の参加費の支払い方法が学内の手続き上できない場合はお問い合わせ先までご連絡ください。